

## 文化振興課（文化財担当）

(R4出前授業一覧：NO. 1、2)

NO. 1 弥生っこ村の暮らし〈史跡地蔵田遺跡〉	
概要	史跡地蔵田遺跡（愛称「弥生っこ村」）の出土資料や復元整備された様子から、弥生時代の人々の暮らしと秋田の歴史について学ぶ。
内容	御所野地区にある地蔵田遺跡は、日本で初めて発見された「木柵で囲まれた弥生時代前期の集落跡」として国指定史跡となり、市民が参加して手づくりの復元整備を行った。 地蔵田遺跡の出土資料や復元整備された遺跡の様子から、弥生時代の人々の暮らしや秋田の歴史について学ぶ。
対象学年	小学5年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・授業とあわせて、地蔵田遺跡を見学することを希望。

NO. 2 秋田の文化財と歴史あれこれ	
概要	市内に残る文化財を通じて、ふるさと秋田を感じるとともに、文化財指定の意義や、保護の重要性を学ぶ。
内容	地域の文化や歴史をとおして、文化財の保護や活用の重要性を学ぶ。また、市内には多くの指定文化財があり、これらの文化財の定義や種別、指定するまでの経緯などを理解してもらう。
対象学年	小学5年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。



問い合わせ先：文化振興課文化財担当

TEL：888-5607

FAX：888-5608

E-mail：ro-edcl@city.akita.lg.jp

## 秋田城跡歴史資料館

(R4出前授業一覧：NO. 3、4)

NO. 3 寺内にあったお城の話<史跡秋田城跡>	
概要	高清水丘陵に位置する国指定史跡秋田城跡について画像と出土資料を通じて学び、奈良・平安時代における秋田の様子を知る。
内容	国指定史跡秋田城跡は出羽国(現在の秋田・山形両県)の行政・軍事・文化の中心施設として、重要な役割を果たしてきた。 秋田市の成り立ちを知るうえでも重要な遺跡である秋田城跡について、発掘調査で得られた出土資料や画像を通して学び、ふるさと秋田への理解や郷土愛を育む。
対象学年	小学5年～中学3年 ※小学4年生以下でもお気軽にご相談ください。
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・授業時間は60分～90分程度。うち30分は出土資料を実際に観察したり触れたりする時間とする。

NO. 4 教室で秋田城を探検しよう<史跡秋田城跡>	
概要	史跡秋田城跡の概要を復元建物や出土した遺物を中心に学び、秋田城跡や歴史、郷土への興味につなげる。
内容	国指定史跡秋田城跡は出羽国(現在の秋田・山形両県)の行政・軍事・文化の中心であった重要な地域である。 史跡公園にはいくつかの重要な建物を立体的に復元しており、古代の様子を知ることができる。また、長年の発掘調査の結果、貴重な遺物が数多く出土、それらは歴史資料館に展示されている。これらの紹介と学びを通じ秋田城や郷土の歴史への興味につなげる。
対象学年	小学3年～6年
実施可能時期	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式の準備。



問い合わせ先：秋田城跡歴史資料館

TEL：845-1837

FAX：845-1318

E-mail：ro-edac@city.akita.lg.jp

# 千秋美術館. 1

(R4出前授業一覧：NO. 5, 6)

NO. 5 秋田蘭画 超入門	
概要	秋田藩8代藩主・佐竹義敦（号・曙山）や藩士の小田野直武らが描いた秋田蘭画について学ぶ。
内容	江戸時代後期に西洋の写実画法を取り入れて描かれた秋田蘭画についてについて分かりやすく解説する。レプリカやARを使った鑑賞も交えて、楽しみながら秋田蘭画の魅力に迫る。
対象学年	小学4年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを使用。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・45分～60分程度（授業時間に合わせて調整） ・実施日時については、事前調整が必要。

NO. 6 秋田の美術を知ろう	
概要	千秋美術館が所蔵する絵画作品を通じて、郷土の美術への親しみや誇りを育む。
内容	秋田ゆかりの画家たちが描いた作品を千秋美術館の代表的な所蔵品のなかから紹介。日本画の平福徳庵・百穂父子や寺崎廣業、洋画の岡田謙三や小西正太郎、廣幡憲らの作品を通じて、郷土の美術への親しみや誇りを育む機会とする。小学3年～中学3年
対象学年	小学4年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを使用。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・45分～60分程度（授業時間に合わせて調整） ・実施日時については、事前調整が必要。

## 千秋美術館. 2

(R4出前授業一覧：NO. 7, 8)

NO. 7 絵画の材料を知ろう	
概 要	画材を通じて、絵画の仕組みや表現の面白さを学ぶ。
内 容	絵画にはどんな材料が使われているのか。日本画、油彩画、テンペラ画など絵画技法について、所蔵品を交えて紹介する。顔料などさまざまな画材に触れながら、多様な絵画表現の世界を学ぶ機会とする。
対象学年	小学1年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを使用。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・45分～60分程度（授業時間に合わせて調整）。 ・実施日時については、事前調整が必要。

NO. 8 学芸員のお仕事体験	
概 要	美術館の展示を見るだけでは分からない「学芸員」の仕事の一部を体験する。
内 容	美術館で働く「学芸員」とはどんな仕事なのか。美術作品の取り扱いや調書の作成など、実際の作品を用いた体験を交えながら、知られざる学芸員の世界を紹介する。
対象学年	小学4年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを使用。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・45分～60分程度（授業時間に合わせて調整） ・実施日時については、事前調整が必要。

問い合わせ先：千秋美術館

TEL：836-7860 FAX：836-7862

E-mail：ro-edss@city.akita.lg.jp

## 赤れんが郷土館

(R4出前授業一覧：NO. 9、10)

NO. 9 勝平得之について	
概要	ふるさと秋田を木版画に彫り続けた創作版画家勝平得之。秋田が生んだ先人について学びながら、その作品の魅力、描かれている秋田の風俗などを知る。
内容	秋田市鉄砲町(現在の大町6丁目)に生まれ、郷土秋田の自然や風俗をテーマに創作を続けた木版画家勝平得之は、絵・彫り・摺りという版画制作の工程を独学で学び、独自の色鮮やかな作風で知られる。秋田が生んだ先人の作品を通して、その生涯と業績について学び、ふるさと秋田への理解や郷土愛を育む。
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・授業とあわせて、勝平得之記念館を見学することを希望。

NO. 10 関谷四郎について	
概要	秋田市出身の鍛金家で、人間国宝の認定を受けた関谷四郎。秋田が生んだ先人について学びながら、その作品の魅力について知る。
内容	秋田県出身で、現在の秋田市外旭川に生まれた人間国宝(重要無形文化財保持者)関谷四郎は、金属工芸の鍛金(金槌 <sup>たんきん</sup> などを使って金属の形を整え、作品を作る技法のこと)という分野で、大きな業績を残した作家である。秋田が生んだ先人の作品を通して、その生涯と業績について学び、ふるさと秋田への理解や郷土愛を育む。
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・授業とあわせて、関谷四郎記念室を見学することを希望。

問い合わせ先：赤れんが郷土館

TEL：864-6851 FAX：864-6854

E-mail：ro-edak@city.akita.lg.jp

# 佐竹史料館

(R4出前授業一覧：NO.11)

NO.11 佐竹さんの時代と秋田	
概要	千秋公園や佐竹史料館、御隅櫓を通じ、秋田藩主佐竹氏を中心とした江戸時代の秋田について学ぶ。
内容	久保田城跡でもある千秋公園の中にはどんなものが残っているのか、また、佐竹史料館の解説や御隅櫓など復原された建物を通じて、佐竹氏や藩政時代の秋田について学ぶ。
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。

※令和4年7月1日からの工事休館期間、電話番号とFAX番号を変更します。



問い合わせ先：佐竹史料館

【令和4年6月30日まで】

TEL： 832-7892

FAX： 832-9524

E-mail:ro-edst@city.akita.lg.jp

【令和4年7月1日から】

TEL： 863-0770

FAX： 863-0771

※メールアドレスの変更はありません。

# 秋田県立博物館

(R4出前授業一覧：NO. 12)

NO. 12 昔の道具	
概要	秋田県内で使われていたさまざまな生活道具を紹介します。
内容	秋田県内で古くから使われていた農具や生活道具の用途を説明した上で、秋田県の歴史や地域性についても紹介する。一部の道具については実際に手にとって見てもらう。
対象学年	小学1年～小学6年
実施期間	通年



問い合わせ先：秋田県立博物館

TEL：873-4121

FAX：873-4123

E-mail: info@akihaku.jp

## 秋田県立美術館

(R4出前授業一覧：NO. 13)

NO. 13 藤田嗣治壁画《秋田の行事》	
概 要	洋画家・藤田嗣治が制作した大壁画《秋田の行事》について解説
内 容	<p>《秋田の行事》には、昭和12年当時の、秋田の祭りや年中行事、冬の日常風景、歴史、産業などが描かれている。壁画に描かれた様々なモチーフを詳しく解説し、《秋田の行事》に込めた藤田嗣治の思いを読み解く。</p> <p>あわせて壁画の依頼主である秋田市の資産家・平野政吉と藤田の交流も紹介する。</p>
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・《秋田の行事》のレプリカを用いての授業。美術館に保管しているレプリカを学校側で輸送すること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業とあわせて、秋田県立美術館でほんものの《秋田の行事》を鑑賞することを希望。</li> <li>・実施日時については、展示替え等で対応できない日があるため、事前調整が必要。</li> </ul>

問い合わせ先：秋田県立美術館

(指定管理者 公益財団法人平野政吉美術財団)

TEL：853-8686 / 833-5809

FAX：836-0877

E-mail:hirano@cna.ne.jp